

納和也 Kazuya OSAME

5月4日～5月31日

トポス高地 H.R 2014

TOPOS

<http://toposnet.com>

欧風家庭料理

Haricot Rouge

アリコ・ルージュ

欧風家庭料理店「アリコ・ルージュ」
〒389-1226 長野県飯綱町川上 2755
飯綱東高原 飯綱高原ゴルフコース前
phone 026-253-7551
営業時間 12時～20時30分
休館・定休日 火曜
<http://homepage3.nifty.com/haricot/>

納和也 (おさめ かずや)

osamekazuya@baekakkei.com
<http://osamekazuya.com/>

1971年 埼玉県熊谷市 (旧妻沼町) 生まれ
1980年より長野県に転居
1990年 STUDIO3 在籍
1994年 阿佐ヶ谷美術専門学校リビングデザイン科卒業
1998年～2010年 株式会社デジタルアドベンチャー勤務

個展

2007年 個展「空間という距離」東京都銀座にて開催

グループ展 他

1992年 STUDIO3 企画展「これまでとこれから」参加
1994年 韓国アート展「stepping stone」参加
2008年 3人によるグループ展「3coins」企画、作品出展
2008年 バス専門誌、バスマガジン (編集会議) 川中島バス (長野県) 特集を企画、ライティング
2011年 TOPOS03 IN FLAT FILE
「ヒトが手を出すとは世界は1mmずれて降る雪は鋭い針になりボク、あなたは刺される。凍りついた血液は流れることとできない」 ユニット machidatetsuya + osamekazuya 参加
2011年 TOPOS03 IN 花蔵 町田哲也氏作品アシスタント参加
2011年～OSAME KAZUYA VIDEO DIARY 継続制作
2012年 TOPOS 04 depression karte / はっぱカフェギャラリー / 長野市

comments

目の前に見えているもの。
動かしても何も変わらないのではないか。
変わるのは脳の紐付けだけであって、その紐が切れたらもう何も見えなくなる。
右は右なの？
左は左なの？
じっと目を凝らしてみても意識は薄くなるばかり。
紐は溶けて切れてしまった。

何の変哲のないただの男の 20110311 の記憶の行方
納 和也

僕は何の変哲のないただの男です。老朽化した会社のシステムにぶら下がりにトドメヲ刺すように東日本大震災が起こり連動して自分もぶら下がる筋力も細く。蜘蛛の糸の男そのものだった、後から来るものを蹴落とそうとしていました。人生はすべて反省そのものであります。時間の経過とともにそこから良く判らない傲慢さが薄く揺れる白い紙に跳ね返される。もうそれだけだった。20110311の時に六本木に居た。六本木に社屋が移転した時にいやな予感があった。今更六本木ですか？という感じで。韓国のペヨンジュンのブレーンの要求だという事は知ってはいたがとてモ胡散臭いものがあった。気が付くと社内はハングル語が飛び交っていた。その音がだんだん遠くなり気を何度か失ってました。その中で作品を今作れる環境を与えてもらい単純さに徹したものをとと思いました。木炭と木炭紙。20年以上前以来でした。作為も何もなく白い木炭紙に木炭を重ねて練り消しゴムで消したり。単純な行為を行うと遠ざかった記憶はまだ重く肩にのしかかっているのが良く判りました。作品を作る際のエゴは今では無くてただもっと木炭の空間の中で過ごしたいという欲求に素直にいたいと思ってます。稚拙なデッサンだけれど続ければその空間は何かの可能性に繋がっているのではないかと思ってます。長い時間デジタルだけで過ごしてそのストレスが2007年の個展へ繋がっています。今回の制作の時間を与えてもらった事はかけがえのない事であります。

20110311 六本木 ¥20,000	20110311 六本木ヒルズ ¥20,000	20110311 僕 ¥16,000	20110311 赤ちょうちん ¥20,000
----------------------------	-------------------------------	--------------------------	-------------------------------

20110311
アスファルト
¥15,000

東京メトロ
¥20,000

20110311
原発
¥12,000

20110311
さくら坂クリニック
¥12,000

20110311
とんこつラーメン
¥20,000

20110311
東京
¥15,000

20110311
空
¥15,000